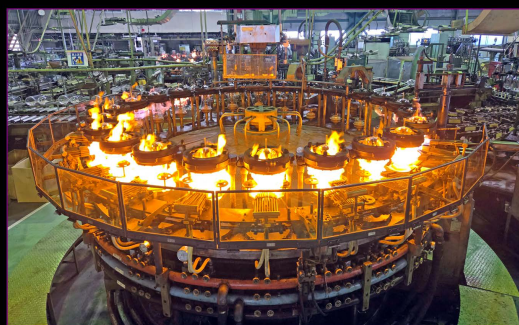


日本の魔法瓶文化を支えたガラス製中瓶の製造ライン

登録番号	第00405号		
登録年月日	2026(令和8)年9月29日	登録区分	第二種 (単一又は極めて少量生産されたもの)

名称 (型式等)	【ガラス製魔法瓶用の真空二重瓶製造装置】 (1) 絞り瓶製造ライン (2) 両口瓶製造ライン
所在地	大阪府大阪市 象印ファクトリー・ジャパン株式会社 福町工場
所有者 (管理者)	象印ファクトリー・ジャパン株式会社 (象印マホービン株式会社)
製作者(社)	(1) 日本硝子商事株式会社 (現 ニプロ株式会社) (2) 株式会社ニッショー (現 ニプロ株式会社)
製作年	(1) 1965年、(2) 1983年
選定理由	本資料は1965年に設置したガラス製魔法瓶の真空二重瓶製造設備である。当時、生活様式の変化もあり、一家に一台ガラス製魔法瓶を保有した時代であり、それを支えたのが(1)の絞り瓶製造ラインである。また、エアーポットの付加機能として1983年に水量表示が設けられ残量が見えるようになった。その製品に内蔵する中瓶を製造している設備が(2)の両口瓶製造ラインである。熟達した人材により保全活動を継続し、当時の設計レベルを堅持した高品質なガラス製品を継続的に量産している設備として、極めて重要である。
登録基準	一ーロ (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの) 二ーイ (国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの)

公開・非公開	非公開															
写真	 口部封止工程 @絞り瓶製造ライン <table><tr><td>絞り瓶製造ライン</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>両口瓶製造ライン</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>製造ライン 全景</td><td>(上) 口部封止、(下) 口部、胴部封止</td><td>銀メッキ工程</td><td>ガラス製中瓶 [完成]</td></tr></table>	絞り瓶製造ライン					両口瓶製造ライン						製造ライン 全景	(上) 口部封止、(下) 口部、胴部封止	銀メッキ工程	ガラス製中瓶 [完成]
絞り瓶製造ライン																
両口瓶製造ライン																
	製造ライン 全景	(上) 口部封止、(下) 口部、胴部封止	銀メッキ工程	ガラス製中瓶 [完成]												
その他参考となるべき事項																